

## 令和6年度 埼玉県学力・学習状況調査(4~6年生対象) 全国学力・学習状況調査(6年生対象)の結果について

師走の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育に対しまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、本校の調査結果について下記のとおりお知らせいたします。本調査の結果を受け、学校と家庭との連携を一層強め、子供たち一人一人の学力向上、そして西小学校全体の学力向上を図ってまいりたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしく申し上げます。

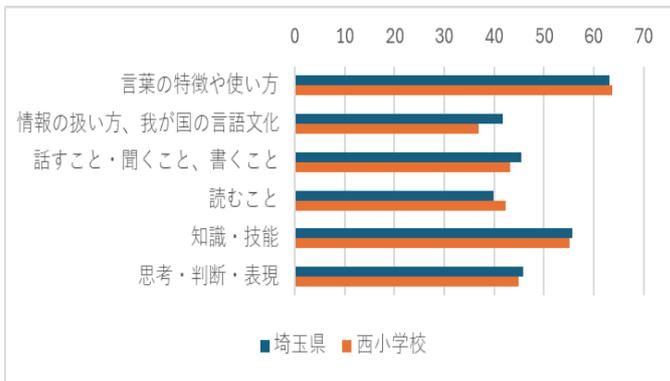
### 令和6年度 埼玉県学力・学習状況調査(4~6年生対象)の結果について

#### Ⅰ 「本校の特徴」～国語・算数の結果より～

##### 【4年生】

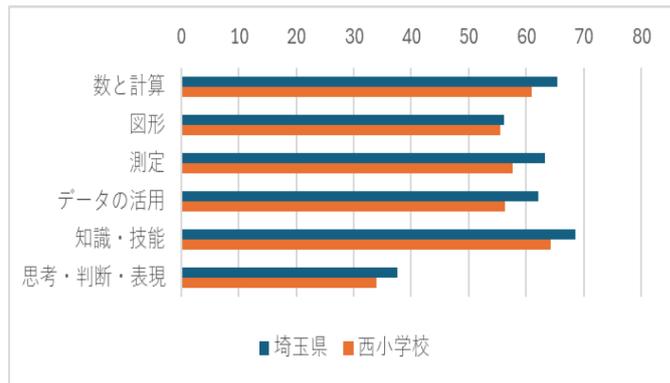
###### 国語

	埼玉県	西小学校
言葉の特徴や使い方	63.1	63.7
情報の扱い方、我が国の言語文化	41.8	37.0
話すこと・聞くこと、書くこと	45.5	43.2
読むこと	39.9	42.4
知識・技能	55.8	55.2
思考・判断・表現	45.9	45.0



###### 算数

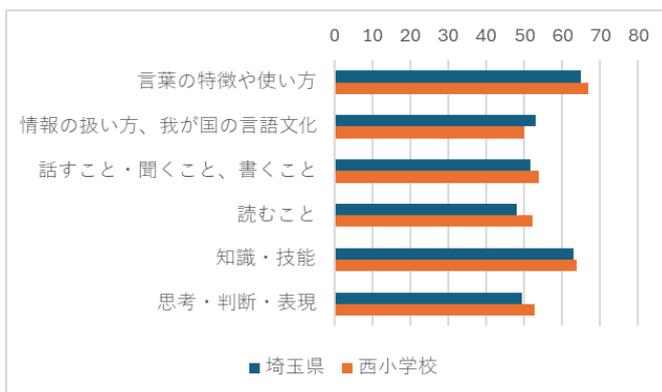
	埼玉県	西小学校
数と計算	65.5	60.9
図形	56.1	55.5
測定	63.2	57.6
データの活用	62.1	56.3
知識・技能	68.5	64.2
思考・判断・表現	37.6	34.0



## 【5年生】

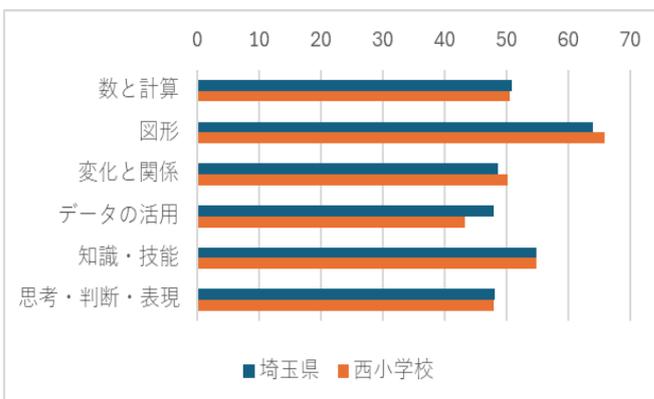
### 国語

	埼玉県	西小学校
言葉の特徴や使い方	65.1	66.8
情報の扱い方、我が国の言語文化	53.1	50.0
話すこと・聞くこと、書くこと	51.6	53.8
読むこと	48.0	52.1
知識・技能	63.0	63.8
思考・判断・表現	49.5	52.8



### 算数

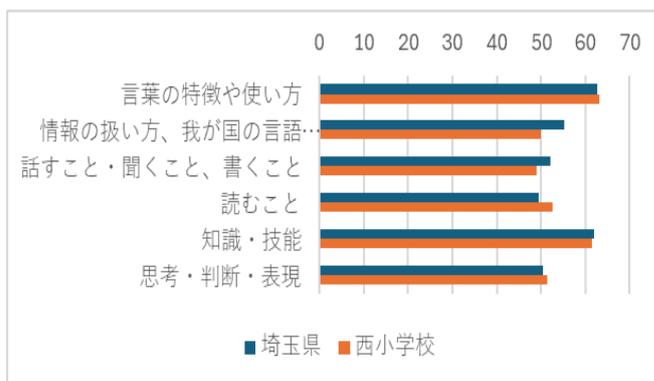
	埼玉県	西小学校
数と計算	50.9	50.5
図形	64.0	65.9
変化と関係	48.6	50.2
データの活用	48.0	43.3
知識・技能	54.9	54.9
思考・判断・表現	48.1	48.0



## 【6年生】

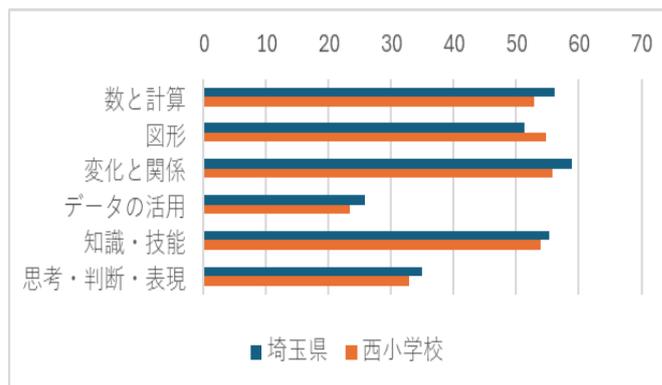
### 国語

	埼玉県	西小学校
言葉の特徴や使い方	62.8	63.1
情報の扱い方、我が国の言語文化	55.3	50.0
話すこと・聞くこと、書くこと	52.1	49.1
読むこと	49.4	52.5
知識・技能	61.9	61.6
思考・判断・表現	50.4	51.3



### 算数

	埼玉県	西小学校
数と計算	56.1	52.8
図形	51.3	54.7
変化と関係	58.8	55.7
データの活用	25.8	23.4
知識・技能	55.2	53.9
思考・判断・表現	35.0	32.8



## 【結果及び今後の課題】

### 【4年生】

- ・国語、算数ともに、平均正答率が県平均と比較して低い傾向にあります。
- ・国語の「自分の考えを明確に書く問題」は、特に無解答率が高く、正答率も低かったです。
- ・算数では、「時刻表から一番早く駅に着く時間を求める問題」と「棒グラフから資料の特徴を読み取る問題」が、特に正答率が低かったです。

#### <課題>

- ・自分の考えを確かにもったり、様々な事象から必要事項を抽出し、考えたり活用したりする力の伸長を図ります。

### 【5年生】

- ・国語、算数ともに、平均正答率が県平均と比較して同程度かやや高い傾向にあります。
- ・国語では、「話を聞く時のメモの取り方を工夫することを問う問題」の正答率が特に低く、無解答率も高かったです。
- ・算数では、図形領域の平均正答率が県平均と比較して高かったです。一方で、「概数の意味や概数にする方法について問う問題」や「具体的な事象を伴って変わる2つの量に関連付け、根拠を明確に記述する問題」で特に正答率が低かったです。

#### <課題>

- ・根拠を明確にし、順序立てて考えを進め、自分の言葉で説明する力の伸長を図ります。

### 【6年生】

- ・国語は、平均正答率が県平均と比較して同程度かやや低い傾向、算数は、平均正答率が県平均と比較して低い傾向にあります。
- ・国語では、「文の構成を理解し、主語を抜き出す問題」と「資料を見て自分の意見とその理由を書く問題」が特に正答率が低く、無解答率も高かったです。
- ・算数では、「小数のわり算」と「異分母分数の加法」の計算問題と「帯グラフと折れ線グラフの読み取りから数量を答える問題」で正答率が特に低く、無解答率が高かったです。

#### <課題>

- ・自分の考えをもち、その根拠を明確に表したり、文章構成や計算法など基本的な知識を習得し、活用したりする力の伸長を図ります。

## 2 児童質問紙より ～主だった質問項目～ 「当てはまる」と「少し当てはまる」を合わせた割合(%)

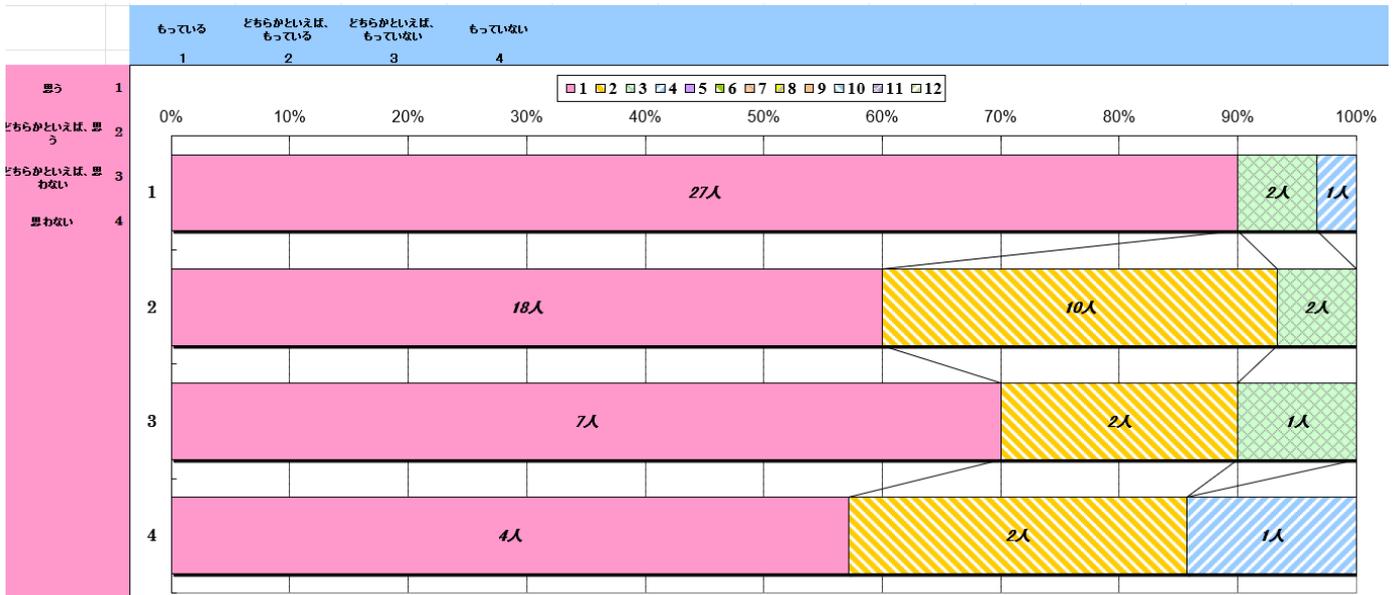
上段…4年生 中段…5年生 下段…6年生

※網掛けは県平均を上回っているもの

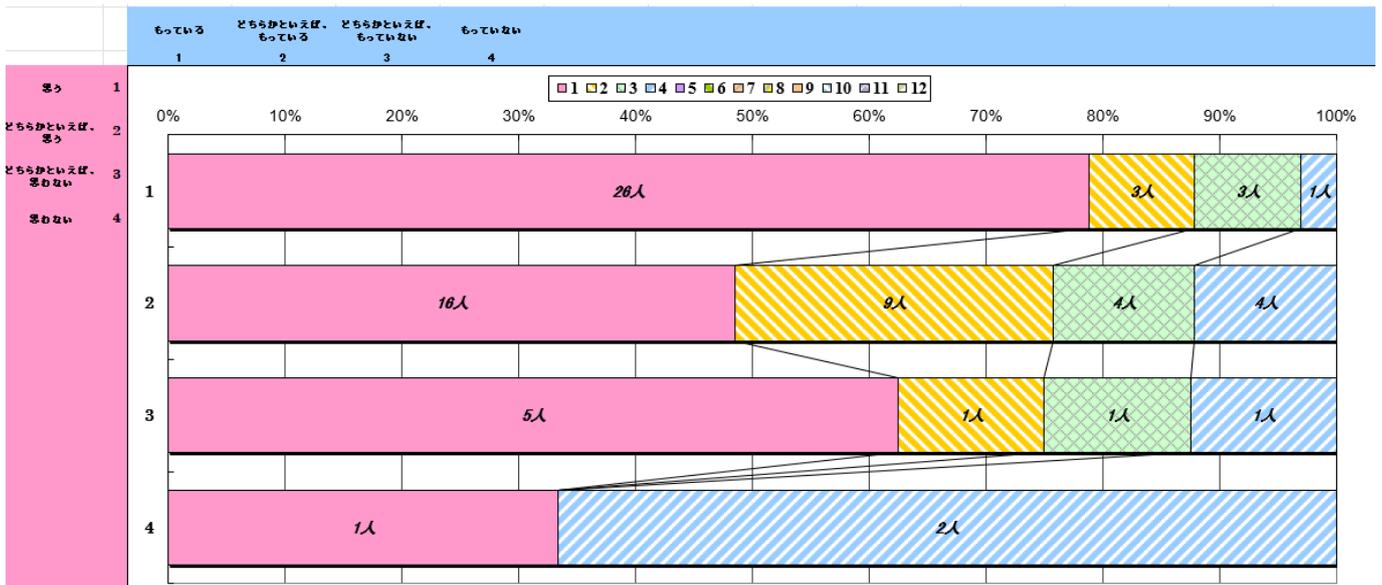
質問内容	西小	埼玉県
勉強するときは、最初に計画を立ててから始める。	40.5	47.8
	35.9	46.2
	44.2	46.2
新しいことを勉強するとき、今までに勉強したことと関係があるかどうかを考えながら勉強する。	51.9	66.4
	59.0	65.6
	70.2	66.7
勉強していて大切だと思ったところは、言われなくてもノートにまとめる。	55.7	55.3
	56.4	58.4
	65.0	61.7
相手の気持ちを考え、優しい言葉遣いができている。	75.9	82.7
	89.7	86.7
	83.1	84.5
話し合いや集めた資料から、自分の考え方が変わったり深まったりしたことがある。	73.4	76.0
	82.1	77.5
	76.7	79.6
むずかしいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか。	77.2	79.3
	78.3	77.6
	72.7	72.3
今やっていることが気に入らなかったとしても、学校の勉強で良い成績をとるために一生懸命がんばる。	72.2	78.0
	75.7	76.1
	83.2	74.0
自分には、よいところがあると思いますか。	77.2	82.5
	84.6	76.8
	79.3	78.8
机やロッカーの中の整理整頓をすることができている。	72.2	73.8
	83.3	76.8
	83.2	76.0
ぬいだ履き物のかかとをそろえることができていますか。	78.4	78.5
	88.5	82.4
	84.5	84.8
自分からはっきりあいさつをすることができていますか。	77.2	75.9
	75.6	77.6
	67.6	77.9
学習の準備を整え、授業に臨むことができていますか。	65.8	80.4
	82.1	85.7
	87.0	86.2
今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心を持っていますか。	73.4	73.5
	66.7	71.1
	55.9	61.1
将来の夢や目標をもっていますか。	89.9	91.2
	78.2	82.5
	75.3	80.4
私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、進んで助ける。	64.6	72.7
私は、自分から進んで親・先生・友達のお手伝いをする。	55.7	64.3

### 3 分析プログラムによるクロス集計から

【4年生：質問事項「自分にはよいところがあると思いますか」と「将来の夢や目標をもっていますか」とのクロス集計】

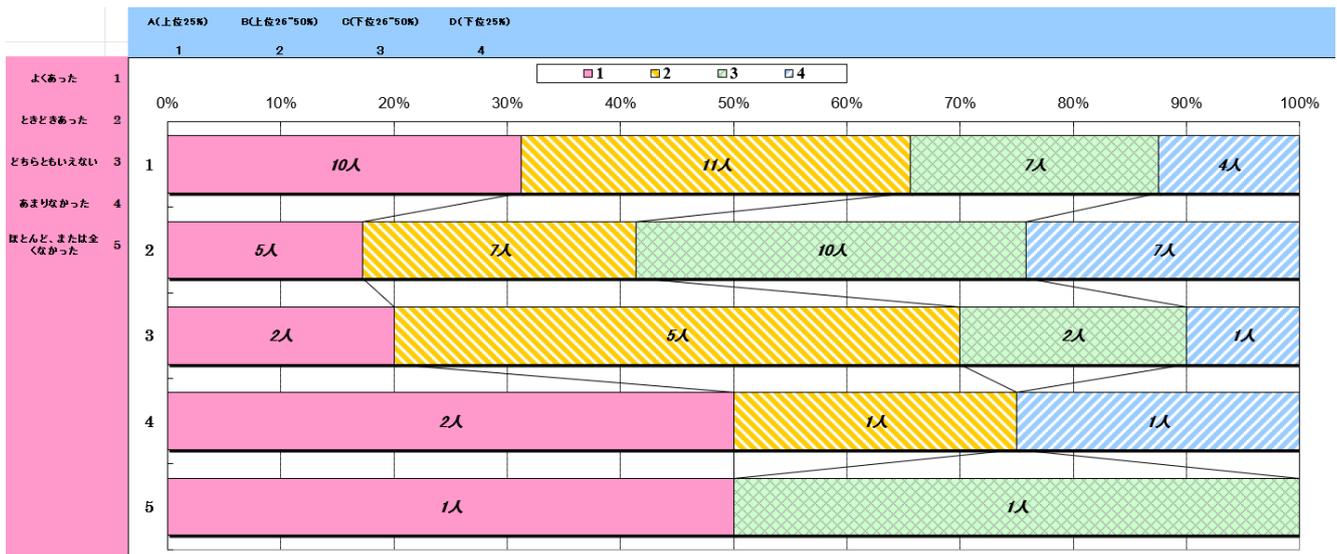


【5年生：質問事項「自分にはよいところがあると思いますか」と「将来の夢や目標をもっていますか」とのクロス集計】

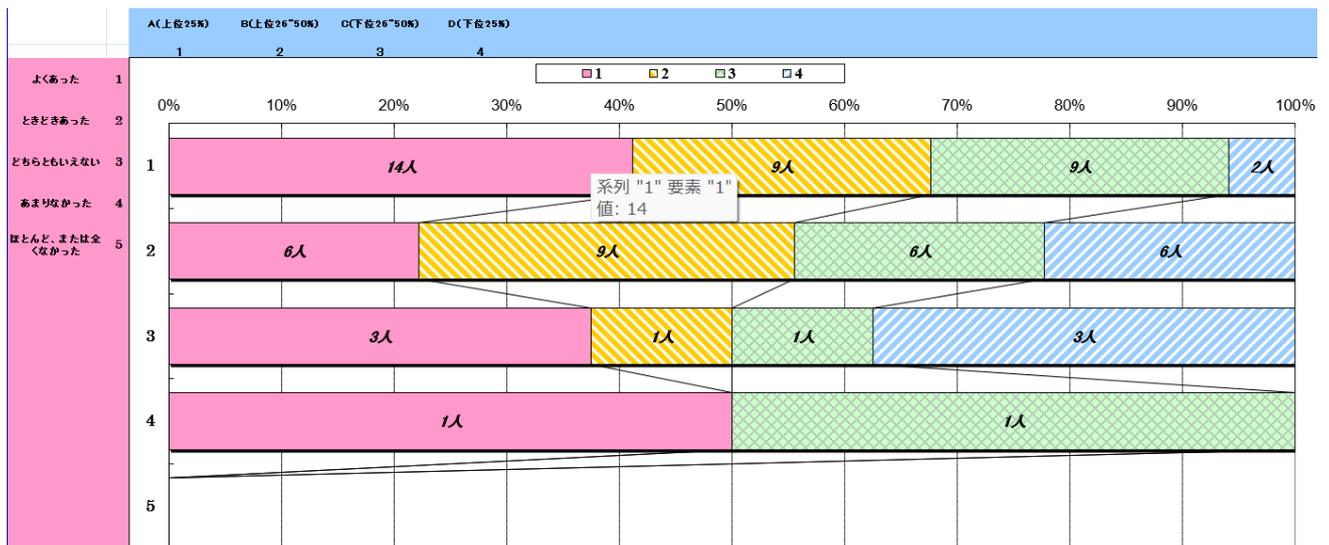


自己肯定感の高い児童ほど、将来の夢や目標をもっている。

【5年生：質問事項「課題の解決に向けて話し合ったり交流したりしたことで自分の考えをしっかりとるようになった」と学力(算数)の伸びのクロス集計】



【6年生：質問事項「グループやペアで話し合ったり、意見を出し合ったりして課題を解決したことがある」と学力(国語)の伸びのクロス集計】



グループやペアでの話し合い活動により、自分の考えをしっかりとるたり、国語・算数の学力の伸びが見られたりする。

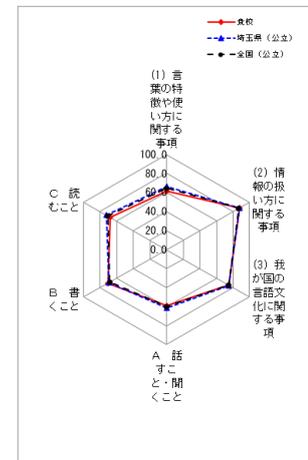
# 令和6年度 全国学力・学習状況調査(6年生対象)の結果について

## 1. 「本校の特徴」～国語・算数の結果より～

### 国語 平均正答率(%)

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)			
			貴校	埼玉県(公立)	全国(公立)	
全体		14	66	69	67.7	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	4	61.7	66.2	64.4
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	88.0	87.5	86.9
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	74.7	75.3	74.6
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	59.1	61.6	59.8
		B 書くこと	2	70.7	69.2	68.4
C 読むこと		3	67.6	72.0	70.7	
評価の観点	知識・技能	6	68.2	71.3	69.8	
	思考・判断・表現	8	65.2	67.4	66.0	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	10	70.9	71.2	69.9	
	短答式	2	51.3	61.9	59.7	
	記述式	2	59.3	65.5	64.6	

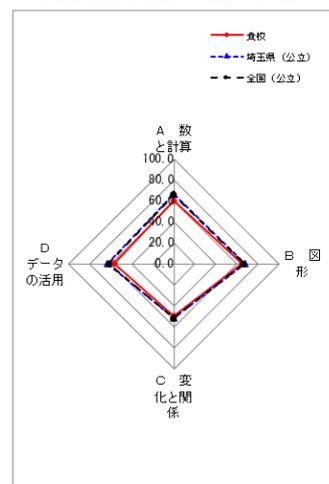
<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



### 算数 平均正答率(%)

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	埼玉県(公立)	全国(公立)
全体		16	60	64	63.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	60.2	66.2	66.0
	B 図形	4	64.7	67.1	66.3
	C 測定	0			
	C 変化と関係	3	49.8	51.7	51.7
	D データの活用	4	56.7	62.6	61.8
評価の観点	知識・技能	9	68.6	73.0	72.8
	思考・判断・表現	7	48.8	51.9	51.4
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	71.5	76.0	75.3
	短答式	7	55.8	62.2	62.0
	記述式	4	52.7	51.3	51.0

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



国語では、知識及び技能の内容のうち「言葉の特徴や使い方に関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」が埼玉県や全国の平均正答率を下回っていました。今回の問題のうち、**文章中の「きょうぎ」や「なげる」を正しく漢字で書き直す問題**と、**文の中の主語と述語との関係を正しく捉えて解答する問題**において、本校の正答率が、埼玉県や全国の正答率よりも大きく下回っていたことが、知識及び技能の内容の2つの事項について下回った結果につながっていることがわかります。また、思考力、判断力、表現力等の内容のうち「A 話すこと・聞くこと」「C 読むこと」が埼玉県や全国の平均正答率を下回っていました。今回の問題のうち、**目的や意図に応じて、話題を決め、伝え合う内容を検討するかどうかをみる問題**や、**物語文を読み人物像を具体的に想像することができるかどうかを見る問題**、**物語文を読み物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりして、心に残ったところや心に残った理由について100字以内で書く問題**において、本校の正答率が、埼玉県や全国の正答率よりも大きく下回っていたことが、思考力、判断力、表現力等の内容の2つの事項について下回った結果につながっていることがわかります。これらのことから、**既習漢字や文法の確実な習得と文章の要点をとらえ、理由を明確にして自分の考えを表現することが課題**であることがわかりました。

算数では、全体として本校の平均正答率が埼玉県や全国の正答率を下回っています。特に、**示された場面を解釈し、数量の関係を捉え、正しく立式する問題**や、**除数が小数である場合の計算(540÷0.6)**、**速さなどの単位量当たりの大きさの意味や表し方について理解しているかどうかを問う問題**において、正答率が低くなっていました。全体として、算

数の基礎事項と四則計算スキルの習得の徹底を繰り返し行い、日常生活に絡めながら活用できる知識・技能を確実に習得していくことが重要であると分かりました。また、データの活用においては、データを言葉と数を使って表現する力を伸ばしていくことも必要であると分かりました。

## 2. 児童質問紙より

「あてはまる・よくある・とてもそう思う」と「どちらかというにあてはまる・ときどきある・そう思う」を合わせた割合

質問内容	西小	埼玉県	全国
<b>特に割合が高かったもの</b>			
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.8	92.3	91.6
自分には、よいところがあると思いますか	87.1	85.9	84.1
将来の夢や目標を持っていますか	85.7	83.6	82.4
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	92.2	91.8	91.7
PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	88.3	86.5	85.5
PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	97.4	92.8	92.1
PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができる	94.8	86.5	86.0
PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	97.4	91.2	89.8
PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、友達と協力して学習を進めることができる	97.4	88.4	87.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	91.0	88.9	86.3
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	93.5	86.4	83.7
国語の勉強は大切だと思いますか	97.4	95.1	94.5
国語の授業の内容はよく分かりますか	92.3	87.9	86.3
算数の勉強は大切だと思いますか	98.7	95.1	94.6
算数の授業の内容はよく分かりますか	85.8	83.0	82.1
<b>平均より割合が低く、特に課題と考えられるもの</b>			
学校に行くのは楽しいと思いますか	76.7	86.3	84.8
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	79.3	84.3	83.5
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	78.0	90.1	87.9
算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか	58.5	68.0	63.6
自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見出したりすることがあります	76.7	85.2	83.2
学力調査の国語の解答時間は十分だった	54.6	66.4	68.5
学力調査の算数の解答時間は十分だった	75.3	83.3	84.2

※その他気になることとして、本校児童のゲームをする時間や SNS、動画視聴をする時間が、埼玉県や全国の平均よりも長い傾向が見られました。

## 学力向上に向けた本校における今後の主な取組

学力とは・・・



- ・基礎的・基本的な知識及び技能
- ・思考力・判断力・表現力等
- ・学びに向かう力、人間性等

これらを偏りなく身に付けさせることが肝要です。

### ○温かで受容的な雰囲気のある学校・学級環境の実現に努めます

★学力向上のためには、温かで受容的な居心地のよい環境が重要と各種調査により検証されています。

①子供たちの心理的安全性<sup>※</sup>を保てるように留意します

<sup>※</sup>集団の中で自分の考えや気持ちを誰に対してでも安心して発言できる状態

②子供たちが互いのよさを認め合える関係をつくれます

③子供たち一人一人のよさがいきる場面をつくれます

### ○毎日の授業の質の改善に努めます

①すべての子供たちが学びに向かえる望ましい雰囲気を保ちます

②子供たちに課題解決への必要感をもたせます

③すべての子供たちに必要な知識が備わっている状態で学習に向かわせます

④子供たちが学び合うための環境を効果的に設定します

⑤学び合う中での子供たちの思考の広がりや深まりを実現します

⑥子供たちに新たな学びを得たことへの実感をもたせます

⑦授業時間の中でのタイムマネジメントを適切に行います

